

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
W-1	Womanpower : Hidden Asset	カラー 17分	開発途上国では、昔から男女間で労働の分配がなされてきたが、近代的な技術の導入に伴い、不平等が現れてきた。主のスリランカに取材したこのフィルムでは、農業や養蚕技術を身につけることにより、新しい社会建設の一端を担う女性達の姿を描く。 (国連 1975年)
W-2	Lydia-Another Point of View-	カラー 26分	南米エルサルバドルの女性がコスタリカの首都サンホセで職業訓練を受け、その後自国へ帰り、マチズモ(男性優位)思想に挑戦する。(ユネスコ 1975年)
W-3	Womanpower : The People's Choice	カラー 27分	女性が社会および経済政策に影響を与えるためには、女性自身が政治に参加しなければならない。ラテン・アメリカの女性政治家の活動を通してこの問題を考える。 (国連 1975年)
W-4	Focus on Women	カラー 28分	国連婦人の10年に際して、伝統的な婦人のイメージに対して新しい婦人の役割と活動をインド、エジプト、ドミニカ共和国などにみる。(国連 1980年)
W-5	The Impossible Dream (アニメーション・効果音のみ)	カラー 8分	共稼ぎ家庭の主婦が夢見るよりよいライフスタイル……夫や子供達が家事を手伝ってくれる……こんな生活って実現不可能なのかしら？(国連 1983年)
W-6	The Women of Giroloyu	カラー 20分	国連婦人の10年記念映画。インドネシアの農民に生まれ育った女性モクタールは、伝統的に女性の役割とされてきた家事に甘んじることなくバティック(ろうけつ染め)の技術を身につけ、自立への道を歩んだ。(国連 1975年)
W-7	Making Their Way (N-30)	カラー 27分	1985年のナイロビ会議で「国連婦人の10年」が終了。数年を経過した現在、女性の地位は向上しているのだろうか。レソト、チェコスロバキア、エクアドル、ノルウェー、シンガポールの5カ国の女性の現状を探る。 (国連 1991年)
W-8	Women in Society : Overcoming Odds TV spot (3min.) × 10	カラー 30分	1995年9月に開催された第4回世界女性会議に向けて制作されたビデオで10か国の女性が登場。女性が現在直面している様々な問題、識字、経済力、健康、女性に対する暴力から身を守るための技術の習得等を題材にしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム: ビジネスの世界で成功している女性。 ・コスタリカ: 識字教育を受ける女性。 ・ガーナ: 国連開発計画プロジェクトのアフリカ2000ネットワークに参加する女性。 ・グアテマラ: 経済力をつけるために技術を習得する先住民マヤン族の女性と子供。 ・ネパール: 自宅出産の多いネパールでは妊産婦の死亡率も高い。ネパール政府はWHOの援助を受けて母親の健康管理に着手。 ・シリア: 世界食糧計画(WFP)の援助を受け砂漠化と闘うために苗床を育てる女性。 ・アメリカ: 犯罪の多いニューヨークで身を守るために保身術を習う女性と子供たち。 ・ルーマニア: チャウシスク政権崩壊後、職を失った高学歴の女性たち ・モザンビーク: マランガタナ氏はモザンビークの内戦の様子を描く画家である。国連は30万世帯のモザンビーク人たちに「国境なき医師団」を派遣し、戦争の犠牲者を援助。 ・パレスチナ: イスラエルとパレスチナの間に平和協定が結ばれたにも関わらず依然として生活は困難を極めている。女性の経済的独立は第4回世界女性会議の重要な課題の一つでもある。 (国連 1995年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
W-9	Defying the Odds	カラー 29分	<p>さまざまな年齢、それぞれ環境の違った4人の女性が登場する。女性の役割、女性の権利獲得のために危機にさらされながら社会の古い因習と闘っている様子を収録したビデオ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンジャーはパキスタンでよく名の知れた国際弁護士であると同時に、彼女は女性問題だけを扱う初の弁護士としてパキスタン女性の地位向上と権利獲得のために戦い続けている。 ・ゴンザレスはアメリカ向け衣料輸出を専門としている紡績工場で働いているグアテマラの女性。ひどい労働条件の改善を訴え組合を結成しストライキを行ったところ投獄。その紡績工場の従業員の80%以上はゴンザレスと同様生活を支えるために働かざるを得ない女性労働者たちである。 ・キメレはラトピアの舞台演出家である。旧ソ連の支配下にあった時でさえも自国の文化、伝統を守り続けてきた。苦しかった占領時代の様々な出来事を演劇を通して若者に伝えている。 ・グーゼン是中国系カナダ移民である。長い間自分を支えてくれた母と一緒に、カナダに来て巡り会った新しい家族に支えられ地方選に出馬し当選を果たした。(国連 1996年)
W-10	Realities and Opportunities : Voices of Afghan Women (N-44)	カラー 6分	<p>20年に及ぶ内戦のために荒れ果てた国土。ソ連軍、ムジャヒディーン、タリバーンが次々とやって来ては去り、祖国は踏みにじられ、人権が無視されるのを目のあたりにしてきたアフガニスタンの女性達。それでも誇りを失わず、闘う心を持ち続けたアフガン女性の希望に満ちた声の数々を収録。(国連 2002年)</p>
W-11	UN in Action -COMPILATION ON WOMEN'S ISSUES-	カラー 30分	<p>国連とその関連組織の活動を放映する国連の有名テレビシリーズ"UN IN ACTION"の中から、テーマを女性に絞って厳選した8話のストーリーを収録。(家庭内暴力、家族計画、女性の工場労働者、等)(国連 1999年)</p>